

QGA 安全パトロール(熊本)

平成25年 11月 11日
九州ガラス外装クリーニング協会
安全技術委員会

九州ガラス外装クリーニング協会として、初めての県外における安全パトロールを実施してきました。

9:30 博多駅前に集合 パトロール実施者(樋口、川辺、荒川、三苫)

10:30 熊本到着

11:00 熊本の協会員の現場パトロール

12:00 パトロール終了

13:00 熊本市の繁華街を中心に、ガラス外装クリーニング作業を実施している建物を
検索

14:00 入念な搜索作業に関わらず、当日は作業を実施している建物を見つけること
が出来ず。

15:00 福岡到着

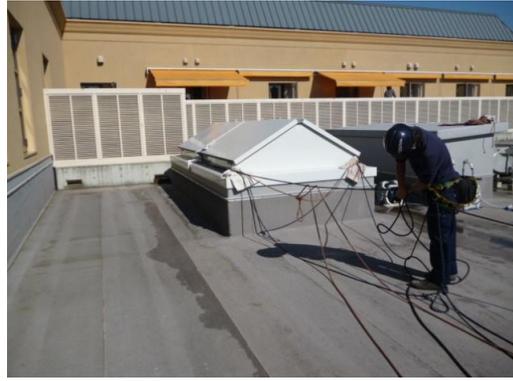
ケース1

作業名: ブランコ

(熊本市 / 経験 ?年 / 会員)



パラペットの一部が発砲スチロール製のため、特殊な架台を使用



丸環等が無いため、屋上の構造物から



セッティング時のセルフビレイが必要



墜落阻止器具はシンチを使用



6条件

保護帽の着用	良好	墜落時保護用を使用
安全帯の装着	良好	シートハーネスを使用
道具 落下阻止	良好	シャンプー、スクイジーともにカールコードにて落下防止対策済み
バリケード	良好	現場環境が休館のため、必要無しと思われる
ライフライン	良好	11mmを使用
墜落阻止器具	▲	シンチの墜落阻止としての使用は再考

FGA安全パトロール指導員からの指導事項

ロープセット時のセルフビレイ、また屋上の端部移動時のセルフビレイの未使用について指導
 その他、PPEの適正使用や、特殊な架台を準備しての作業には安全に対する意識の高さが
 感じられました。

シンチの使用につきましては、今後協会としても考慮していきます。

